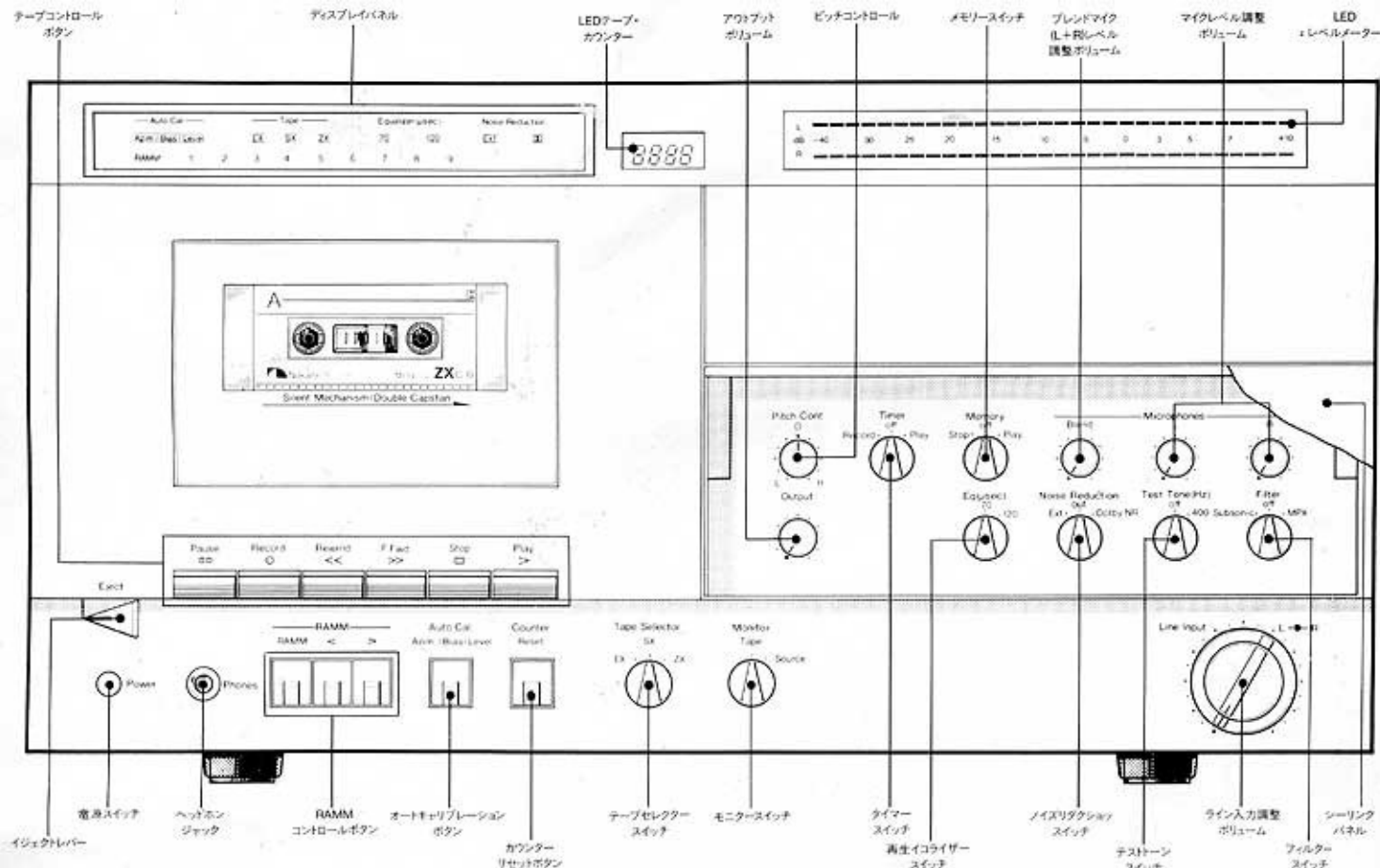




Nakamichi

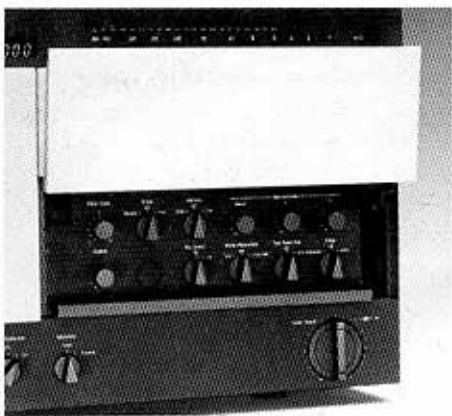
700ZXE Auto Tuning Cassette Deck





Nakamichiの感性とテクノロジーの出会い700ZXL—— その設計思想を受けつぎ、基本性能を追求した700ZXE新登場。

ラグジュアリーを求める心を満たす美しいフォルムと、優れた音質で、多くのオーディオファンを魅了してきたNakamichi 700。その第2世代としてさらに誕生した700ZXLは、最新の電子テクノロジーを駆使し、現存するすべての高性能カセットテープで18~24,000Hz±3dBの驚異的な特性を実現しながら、プレイバック時のほぼ完璧なフルオートマティック化を可能にしています。



シーリング・パネルを開いた状態

さて、その700ZXLのデザインポリシーと基本性能を受けつぎ、機能のシンプル化をはかった700ZXEが、いま新たにデビューします。シンプル化したとはいえ、オートキャリブレーションプロセッサの搭載により、アジマス、バイアス、録音再生レベルを自動調整、18~23,000Hz±3dB (20~20,000Hz±2dB)の特性を実現するベースとなっています。また、曲間無信号検出による1曲選曲のRAMM機能を装備するなど、操作性も優れています。

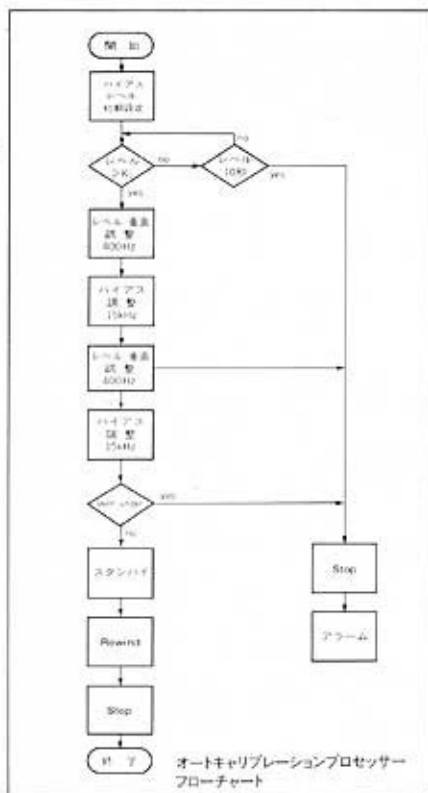
Auto Calibration Processor (Azimuth, Bias, Level)

使用するテープに対して、アジマス、バイアス、レベルのベストコンディションを自動設定。18~23,000Hz±3dBの高度な特性を実現します。

多様化の道をたどり続けるカセットテープは、その種類ごとに最適な録音条件が異なります。もし、カセットの限界ともいわれてきた20,000Hzを超える超高域までフラットなレスポンスを得ようとするならば、使用するテープに見合ったベストコンディションに正確に調整する必要があります。しかし、この調整をマニュアルで行うには面倒な面もできます。

Nakamichi 700ZXEに搭載したオートキャリブレーションプロセッサは、録音ヘッドのアジマス(垂直性)、バイアス電流、録音再生レベルの複雑な調整をすべて自動的に行うシステムです。また、こうして調整されたバイアス電流、録音再生レベルのデータは、次の調整オペレーションを行うまでメモリーされ、タイマー録音時に電源OFFでデータが消滅してしまう心配もありません。

オートキャリブレーションプロセッサの操作は、まず使用するテープの種類ZX(メタル系)、SX(クローム系)、EX(ノーマル系)をテープセレクタースイッチで選択。それに見合ったイコライザーポジション(70μs/120μs)をセレクトします。あとは録音スタンバイの状態からオートキャリブレーションボタンを押しながら、Playボタンを押すだけ。あらかじめプログラムされたフローに従って、アジマス、バイアス、レベルが順次調整されていきます。調整中は、ディスプレイパネルの表示が点滅し、完了すると消灯。テープセレクタースイッチで選択されたZX、SX、EXのテープポジション・ランプが点灯します。調整範囲からはずれた場合は、テープの走行が停止し、テープポジション・ランプが点滅して知らせます。こうして調整されたテープによる特性は、18~23,000Hz±3dB (20~20,000Hz±2dB)というカセットの常識を破るレベルに到達しています。



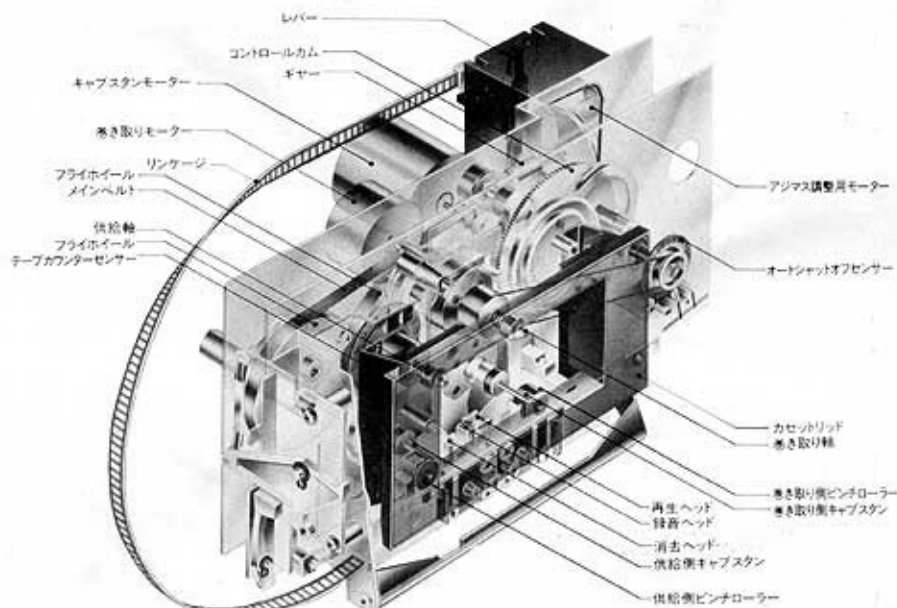
Discrete 3 Head

Nakamichiが誇るクリスタロイ・ヘッドによる個々の特性を追いこんだ独立3ヘッド。

再生ヘッドは、クリスタロイコア-0.6ミクロンギャップで、再生時の損失を極限まで抑え、超高域までフラットな再生を可能にしています。また、ヘッド形状、テープ走行に検針を加え、コンターエフェクトと呼ばれる低域のうねりをなくし、18Hzの超低域再生を実現しました。

録音ヘッドは、クリスタロイコア-3.5ミクロンギャップで、録音時における損失をなくし、多量のバイアス電流でもコアが飽和することがありません。これにより、シャープなクリティカルゾーンを形成し、磁性層厚みによるベネトレーション(浸透)損失をなくし、全周波数帯域にわたって、飽和レベルが高く歪の少ない録音ができます。

消去ヘッドは、高周波特性の優れたフェライトコアと、先端には超高密度の高いセグメントを使用し、超小型・ダブルギャップを採用。損失が少なく、消去効率に優れたヘッドを構成しています。



Diffused Resonance

ディフューズド レゾナンス
Transport
トランスポート
共振拡散型、周波数分散ダブルキャプスタン・トランスポートメカニズム。

モーターなどの回転体から生じる微振動によって、テープに記録される信号が歪調され、フラッターが生じます。これを避けるため、シャシ機構に減衰特性の大きな材料を使用。さらにダブルキャプスタン方式を形成する2つの重なりを避けるなどして、歪調ノイズ特性をさらに改善しています。また、テープ駆動は、C-MOSロジック回路が正確にコントロール。コントロールモーターとカムとの連動によって、静かでスムーズな動きを実現しています。また、ダブルキャプスタン方式、テープパッドリフターによって適切なテープテンションを確保。ヘッドタッチに優れ、音ゆれや音とびがなく、安定した再生音が得られます。

RAMM

(Random Access Music Memory)
イージーオペレーションの1曲自動頭出しによるオートプレイバック機構(9曲までバス可能)。

録音したテープを再生し楽しむとき、常にテープのトップから流したいとは限りません。ときには3曲め、5曲めだけをピックアップして聴きたい、7曲めだけを重点的に聴きたいという場合もあります。700ZXEに搭載したRAMMは、こうした任意の曲の頭出しをさきわめて簡単、スピーディーに行える自動選曲システムです。ディスプレイパネルに選曲したい曲の順番を指定。9曲までバスでき、目的の曲の頭から自動的に演奏をスタートします。とくにこのRAMM機構は、“RAMM”ボタン、“>”(up)、“<”(down)ボタンの設置により操作性が大きく向上しています。また、別売リモートコントロールユニットを使用し、離れた場所からこの操作を行うことも可能です。

Noise Reduction

内蔵のドルビーBタイプNRの他、外部ノイズリダクション専用の“Ext.”端子を設けています。

700ZXEには、ドルビーBタイプNRの内蔵はもちろんのこと、High-Cor II、NR-100(ドルビーCタイプ・ノイズリダクションプロセッサ)など、外部ノイズリダクション・ユニットを接続する入出力端子が設置されています。“Noise Reduction”スイッチを“Ext.”に切替え、内蔵のBタイプと同じ条件でエンコード・デコードができます。とくに、NR-100は、1000ZXL/700ZXL/700ZXE専用設計されていますので、必要なケーブルの接続で一切キャリブレーションを必要とせず使用できます。



Digital Display

LED 4 デジット・テープカウンター

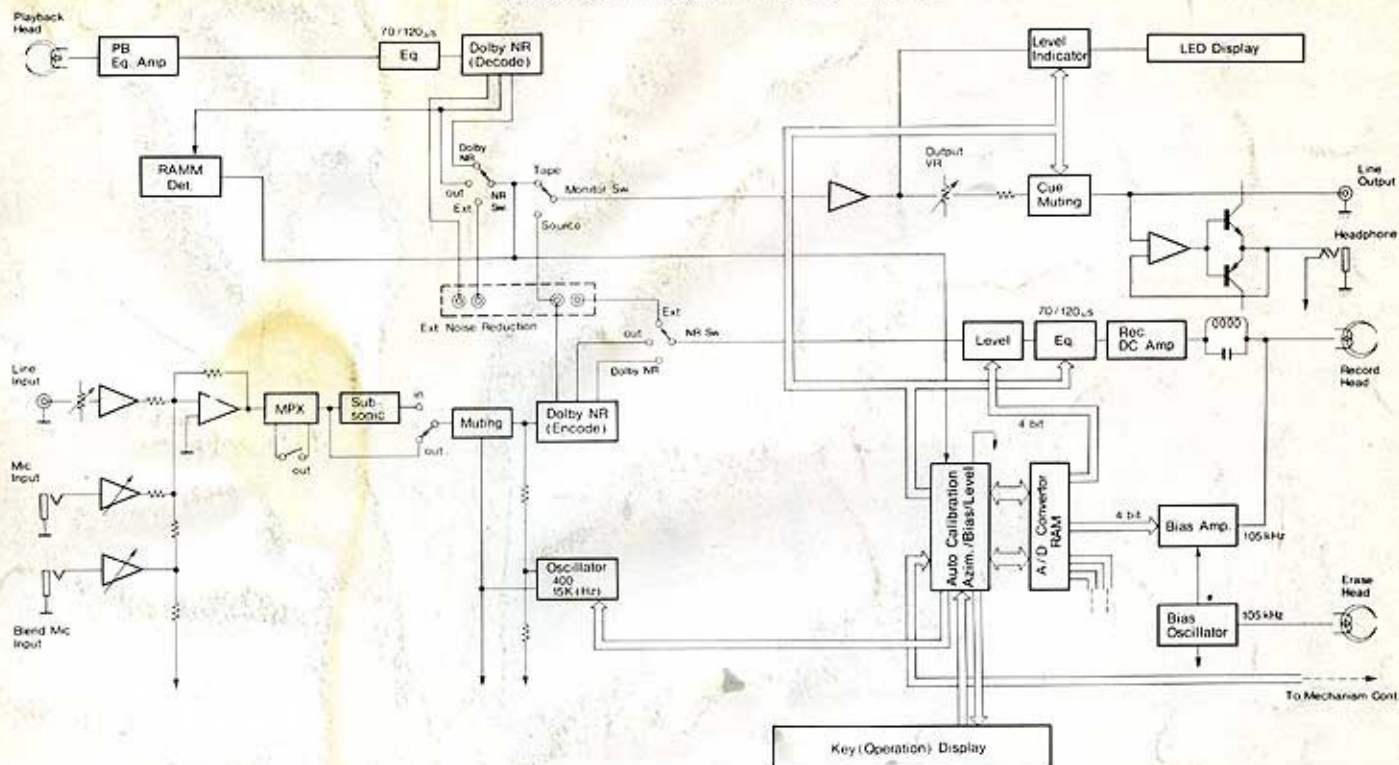
700ZXEに装備したテープカウンターは、正確で便利なデジタルの4桁表示。“0000”を基点に録音、再生、早送りまで“9999”までプラスカウント。巻き戻しで“-999”までマイナスカウントします。もちろんメモリースイッチと連動して、どの位置からでも“0000”の位置まで早送り、巻き戻し可能。メモリースイッチ“Stop”で停止し、“Play”でその位置から自動的に再生状態に入ります。

LEDデジタル・レベルメーター

レベルレンジ50dB(-40dB~+10dB)のバークラフにより、“ピークレベル”と“ピークホールド”を同時表示。ピークホールドは約6~7秒間表示されたのち、リセットされます。



Nakamichi 700ZXE ブロックダイアグラム



その他の特長

- フロントパネルのデザイン的美しさを生かすため、比較的使用頻度の少ないスイッチ・コントロール類は、シーリングパネルでカバーされています。
- 3ポイントマイク入力(L, R, L+R)およびライン入力のミキシング回路内蔵。
- 400Hzテストトーン内蔵。
- サブソニック、MPXフィルター装備。
- DC録音/再生アンプ採用。
- Rec Mute機能。
- タイマー録音/再生可能。
- ピッチコントロール可能。
- 高出力ヘッドホン端子。
- 別売RM-200の使用により、RAMMを含むテープオペレーションが離れた所から行えます。



リモートコントロールユニット(コード長5m)
RM-200 ¥6,000

- 規格及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。
- High-Com!はAEG-TELEFUNKEN社の商標です。
- ドルビーおよび DD マークはドルビー研究所の登録商標です。
- ドルビーシステムは、ドルビー研究所からの実施権に基づいて製造されたものです。
- 著作権法により放送やディスクからの録音は個人だけの使用にとどめてください。
- このカタログの内容についてのお問い合わせは販売店か直接当社におたずねください。
- カセットデッキの補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後6年です。

主な規格

電源	100V 50/60Hz
消費電力	最大50W
テープ速度	4.8cm/秒
ワウ・フラッター	0.04%以下 Wrms 0.08%以下 Wpeak
周波数特性(オートキャリブレーション)	20-20,000Hz ± 2dB 18-23,000Hz ± 3dB Nakamichi: EX, EXII, SX, ZXテープ (録音レベル -20dB)
総合S/N比	Bタイプ NR in (70μs, ZXテープ) 66dB以上 (400Hz, 3% THD, IHF A-wtd rms) Cタイプ NR in -別売NR-100使用(70μs, ZXテープ) 72dB以上 (400Hz, 3% THD, IHF A-wtd rms)
総合歪率	0.8%以下 (ZXテープ) 1.0%以下 (SX, EXIIテープ) (400Hz, 0dB)
消去率	60dB以上 (100Hz)
チャンネル・セパレーション	37dB以上 (1kHz, 0dB)
クロストーク	60dB以上 (1kHz, 0dB)
バイアス周波数	105kHz
入力(ライン)	50mV 50kΩ (マイクロホン) 0.2mV 10kΩ (ノイズリダクション) 100mV 50kΩ
出力(ライン)	1V (400Hz, 0dB, アウトプットレベル最大) (ヘッドホン) 45mW (400Hz, 0dB, アウトプットレベル最大) (ノイズリダクション) 100mV, 2.2kΩ
寸法	1500(幅) × 262(高さ) × 290(奥行) mm
重量	約4kg

Nakamichi 700ZXE ¥350,000

全店
北斗電気本店
電話代 23局1121

ナカミチ株式会社 〒187 東京都小平市鈴木町1-153 Tel.(0423)42-1111代表
東京営業所/〒101 東京都千代田区神田須田町1-16 本郷ビル7F Tel.(03)254-8461代表
札幌営業所/〒060 札幌市中央区大通西14-1 五輪ビル1F Tel.(011)271-3744
大阪営業所/〒556 大阪市浪速区日本橋4-2-20 コア日本橋ビル2F Tel.(06)644-5220
福岡営業所/〒812 福岡市博多区博多駅東2-5-28 博多信成ビル7F Tel.(092)471-1346

このカタログは昭和56年2月現在のものです。
S-8102300A